



NPO法人 MORE企画



NPO法人MORE企画は、「ごみと呼ばれるモノの無い世界をつくる」という理念のもと、2021年に静岡県伊東市で活動を開始しました。代表の白井をはじめとするスクーバダイバーたちが、美しい海中に沈む大量のゴミに衝撃を受け、「綺麗な海で遊びたい。次世代に美しい自然を残したい。」という思いから立ち上がりました。

私たちは、海と山が水の流れて繋がっていることを伝えながら、水中清掃、山林でのゴミ拾い、環境教育など多岐にわたる活動を展開しています。日常生活では見えない海底や山林の奥深くに蓄積したゴミを回収し、本来の処理ルートに戻す「マイナスをゼロに」する作業と、環境教育を通じてゴミを出さない社会をつくる「ゼロをプラスに」する取り組みを同時に進めています。

官民学一体となった活動が特徴で、行政、企業、教育機関、漁協、海上保安庁など260団体以上と協働し、地域全体を巻き込んだ環境保全に取り組んできました。これまでに906名のボランティアと共に16,650kgのゴミを回収し、その活動は全国テレビでも取り上げられ、PADI(世界最大のダイビング指導団体)の広告大使にも起用されるなど、対外的にも認知が広がっています。

私たちは志を一つにした多くの仲間たちと共に、少しでも綺麗で健康的な自然で遊ぶため、ごみを拾い続けてきました。これからも「私たちがなくなる未来」を目指して取り組んでまいります。



下田市との協業で行った、水中清掃。下田市グローバルCITYプロジェクトの一員として、参加しています。



山の様々な場所で、不法投棄されています。これらは、いずれ川に流れ込み、海へ入ってしまいます。



ダイバーによる水中清掃の様子



水中には様々なものが沈んでいます。海岸に打ちあがるものはごくわずかです。